



但馬水産技術センターだより



海況情報 (K2334号)

令和6年3月15日
兵庫県立農林水産技術総合センター
但馬水産技術センター 発行

1. 2024年3月上旬の日本海の海況（水温図）をお知らせします。

資料 ・ 日本海漁場海況速報

(No.809 水産資源研究所水産資源研究センター海洋環境部（新潟拠点：旧日本海区水産研究所）
令和6年3月14日発行）

*観測データの出所は但馬水産技術センターほか各府県等。

(コメント)

- ・ 但馬沖の表面の水温は、但馬沿岸で概ね10～12℃台の水温帯が分布し、平年と比べて概ね「平年並み」で、沖合の一部で「やや高め～かなり高め」であった。島根沿岸から隠岐諸島の沖合にかけて概ね「やや高め」であり、丹後半島から能登半島西部にかけて概ね「やや高め～かなり高め」であった。
- ・ 但馬沖の50m深の水温は、但馬沿岸で概ね10～12℃台の水温帯が分布し、平年と比べて概ね「平年並み～やや低め」で、沖合の一部で「やや高め～かなり高め」であった。島根沿岸から隠岐諸島の沖合にかけて概ね「やや高め～かなり高め」であり、丹後半島から能登半島西部にかけて概ね「やや高め～はなはだ高め」であった。
- ・ 但馬沖の100m深の水温は、但馬沿岸で概ね10～11℃台の水温帯が分布。丹後半島沖合の北緯37° 20'付近を中心に6℃以下の水温帯が分布し、概ね北緯36° 10'付近にも10℃以下の周囲より低い水温帯が分布。
- ・ 但馬沖の200m深の水温は、但馬沿岸で概ね2～3℃台の水温帯が分布。隠岐諸島の北東に8～11℃台の周囲より高い水温帯が分布。
- ・ 最新の情報は、下記の国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所（旧日本海区水産研究所）のホームページも合わせてご確認ください。

<https://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Physical/sokuho.html>

お問い合わせ先：兵庫県但馬水産技術センター（鈴木）TEL：0796-36-0395 FAX：0796-36-3684

E-mail：nourinc_tajima@pref.hyogo.lg.jp

HP：https://www.hyogo-suigi.jp/tajima/

【参考資料】 各機関による 2/29～3/12 までの観測データを元にした海況図（一部抜粋）



